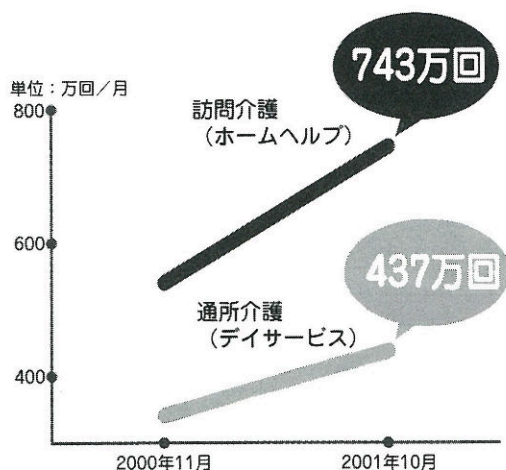
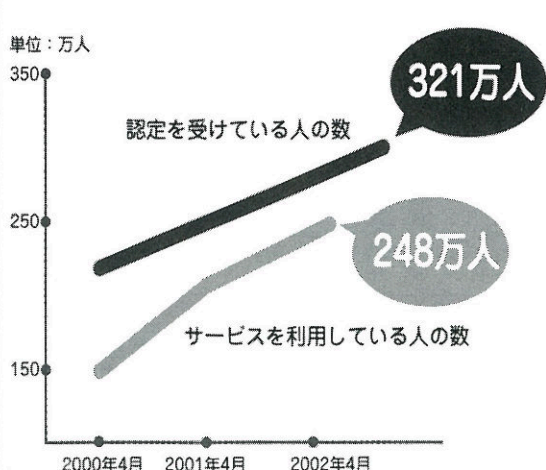


サービスの利用回数も 増えています



こんなに多くの方が 利用するようになりました



こんな声が寄せられています

(介護保険開始以前から介護サービスを利用している人を対象としたアンケートから)

家族の介護負担が軽くなった…39%

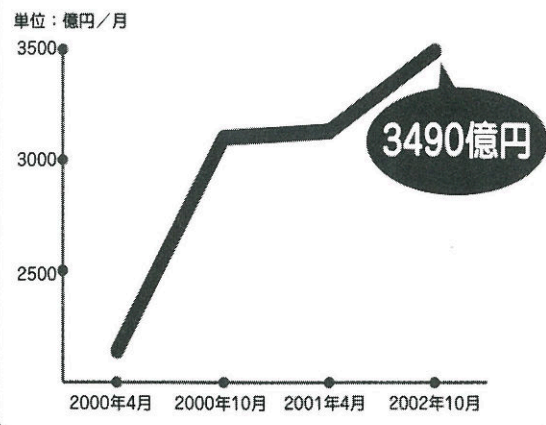
気兼ねなく利用できるようになった…34%

自分にあったサービスを利用できるようになった…31%

相談窓口がひとつになり相談しやすくなった…22%



サービスにかかる費用も 増えています



介護保険が始まって3年がたちました
介護保険の全国状況

40歳以上65歳未満

の方の介護保険料

40歳以上65歳未満の2号被保険者の保険料については、加入している医療保険により異なります。

【国民健康保険に加入している人】

納付金額は、各市町村の国民健康保険税(料)の算定ルールによって計算され、介護保険料が決まります。国民健康保険税は、

所得割：世帯の収入に応じた計算

均等割：世帯の加入者数に応じた計算

平等割：一世帯あたりいくらという計算

資産割：世帯の資産に応じた計算

によって算定されます。これにより介護保険料も算定することとなります。なお、介護保険料と同額の国庫負担があり、保険料の納付は、世帯ごと世帯主が行います。

【健康保険や共済組合に加入している人】

保険料や掛金は、所得に応じて異なります。保険料の半分は原則として事業主が負担します。また保険料や掛金には、被扶養者の分も含まれます。

納付は、加入している医療保険料に上乗せし行っていたことにあります。

介護保険 Q & A

51

Q 私は年金を年間十四万円ほどもらっていますが、介護保険料は年間三万五千円も納めなければなりません。負担が大きいのですが、この金額で正しいのでしょうか？

A 介護保険料は年金の額に応じて決まるわけではありませぬ。介護保険料は所得に応じて無理のない負担となるよう、五段階の保険料となっております。

民税が非課税である世帯の方については、低い保険料となっております。つまり、世帯での負担の大きさに応じて決まるわけですね。相談者の場合、本人は非課税ですが世帯のどなたかに課税されているため、平均的な第三段階となっております。なお、介護保険料は平成15年度から変わる予定となっております。